

所 属	新型コロナウイルス 感染症対策調整担当
所属長	波多 伸一郎
電 話	06-4869-3062

高齢者施設等で入院待機する陽性患者に対する医療提供への支援について

全国的に第3波による感染者数の増加に伴い、新型コロナウイルス感染症患者受入病院での病床の確保が困難な状況となっており、高齢者施設等で感染が発生した場合に入院までの間、施設等で療養・看護が必要な状況が発生しています。

この状況に対応し、的確な医療提供を行うべく、市として往診体制を整えるとともに、陽性患者が往診を受けた際の自己負担部分に対して市が補助を行います。

1 往診を行う医師に対する支援

(1) 対象者

高齢者施設等（介護保険施設、障害者支援施設、その他自宅など）で入院待機する陽性患者へ往診を行う医師

(2) 支援内容

ア 個人防護具の提供

イ 協力金（陽性患者の診察1人あたり15,100円）

※陽性患者1人につき原則1回

(3) 対象期間

陽性判明後、当該陽性患者が入院するまでの間

2 往診に係る自己負担部分に対する補助

(1) 対象者

高齢者施設等で入院待機している陽性患者

(2) 補助内容

新型コロナウイルス感染症に関する往診に係る自己負担相当額の補助

(3) 対象期間

陽性判明後、入院するまでの間

3 制度施行日

令和3年1月1日

ただし、支給条件に該当する場合は遡及適用を行う。

以 上